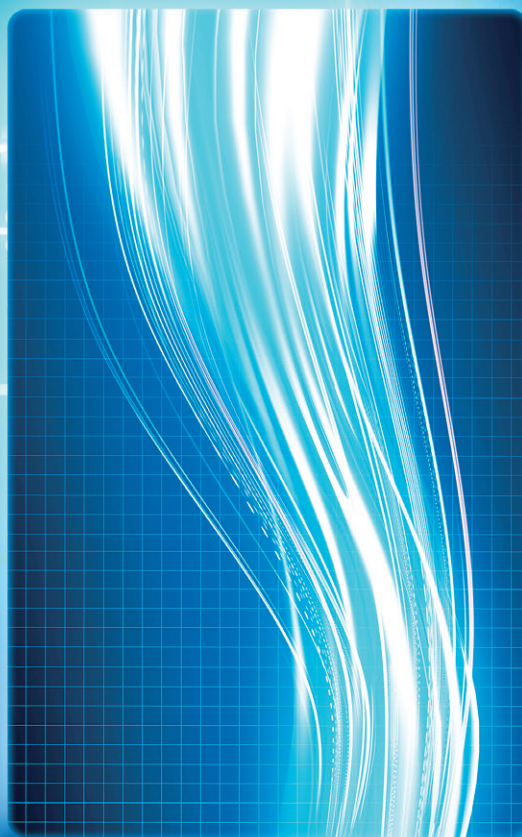


複合機 / プリンター対応 IC カード認証システム

**RICOH**  
imagine. change.

リコー  
個人認証システム  
AE2





# より使いやすく、より機能的に、より広く。 強くてフレキシブルな 最高のセキュリティー環境をめざして。

ICカードのIDをキーとして、情報漏えいを抑止するほか、TCO削減にも貢献する「リコー 個人認証システム AE2」。登録がスムーズに行えるみなし認証\*への対応、サーバーレス・連携設定した機器の中で空いている機器からの印刷に対応するなど、機能強化や使いやすさを向上。また、リコー独自のソフトとの連携やサーバーの導入により、ニーズや利用規模に合わせたセキュリティーの構築も可能です。強靱でフレキシブル。そんな理想的なセキュリティー環境の実現をサポートします。

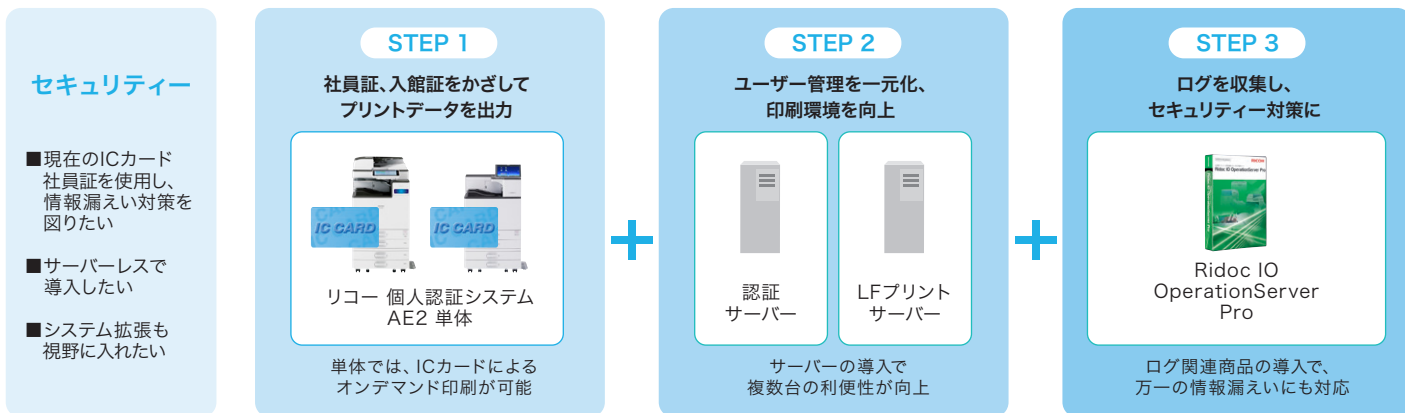
\*みなし認証とは、事前にユーザー登録を行わずカードをかざして読み取りに成功した後に、複合機が利用可能になる簡易的な認証システムです。



# セキュリティー強化の先に、コスト削減がある。

## ICカードがセキュリティー向上の“キー”に

まずはテスト的な導入も可能。リコー関連商品の組み合わせにより、将来的なシステム拡張にも対応します。



## 登録をスムーズにするみなし認証

ICカードの事前登録を必要としない、みなし認証機能。管理者の管理負担を軽減します。

## FeliCa Lite対応で導入コストをカット

よりシンプルで簡易的なICカード「FeliCa Lite」に対応しました。導入時のコスト削減が可能です。

## ムダなプリントを減らすオンデマンド印刷

印刷物の取り違えや置き忘れによる情報漏えいを防ぎ、ムダな印刷や放置された紙文書も減らすことができます。

**操作フロー** ※画面は複合機です。4行 LCD パネル搭載モデルのプリンターは、IC カードをかざせばプリント出力されます。



## こんな時に使えます！

## ミスプリントを防ぐ多彩な印刷方法

操作パネル上で、オンデマンド印刷ならではのさまざまな印刷方法をご活用いただけます。

<b>チェック印刷</b>	複数部数の印刷を実行した際に、チェック用に一部だけ先に印刷することができます。
<b>部数変更印刷</b>	印刷時に指定した印刷部数を変更して印刷することが可能です。
<b>片面→両面変更印刷</b>	片面印刷を両面印刷に変更することができます。
<b>保存印刷</b>	印刷後、印刷文書を削除せずに保存しておくことができます。





# 多彩な機能が、より効率的なプリント環境を実現。

サーバーレスで管理いらず。ロケーションにとらわれず印刷が可能。

印刷指示した機器と異なる機器からオンデマンド出力が可能。サーバーレスで機器間連携による印刷環境の構築が可能です。  
(標準パネル搭載モデルは最大5台、4.3インチパネル搭載モデルは最大4台)



## 個人・グループの利用制限機能

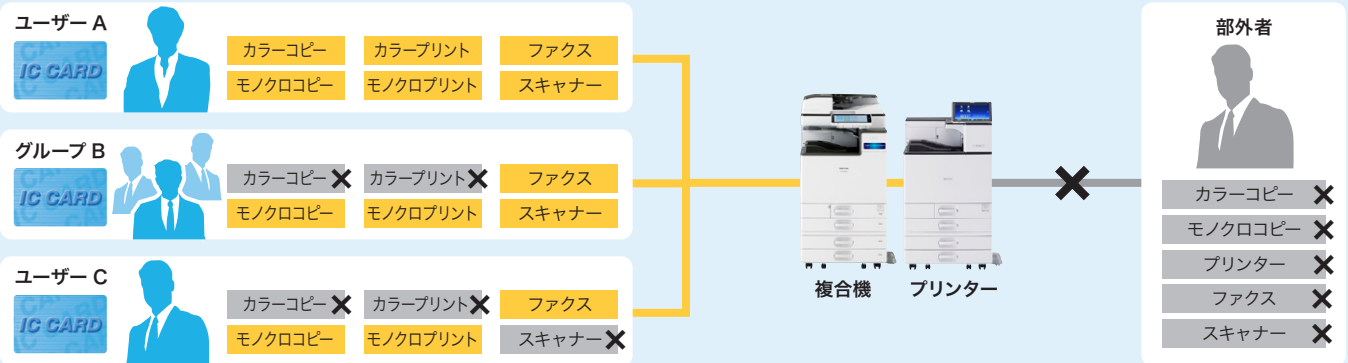
機器の利用をICカードを持っている人に限定し、個人やグループごとに利用できる機能を制限できます。

**操作フロー** ※画面は複合機です。4行LCDパネル搭載モデルのプリンターは、ICカードをかざせばプリント出力されます。



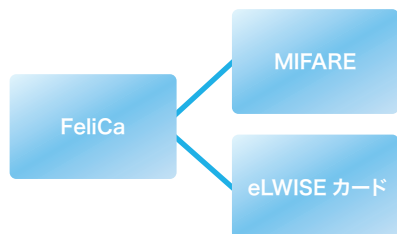
## こんな時に使えます!

個人やグループごとに、利用できる機能を管理! 各所属部署や役割により必要な機器の操作機能を制限することで、情報漏えいのリスクを軽減できます。



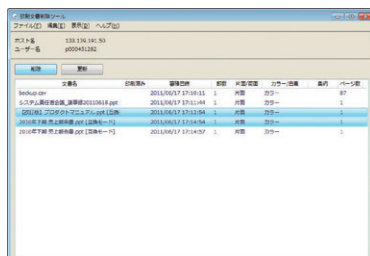
## ICカードのマルチリーダー対応

2種類の規格のICカードを使い分けしている時に有効な機能。FeliCaとMIFAREまたはFeliCaとeLWISEカードの組み合わせで利用可能です。



## スプールしたデータを削除可能

複合機・プリンターにスプールした印刷文書が、削除可能。より効率的なプリント環境に貢献します。



## 液晶パネルでアプリを切り換え

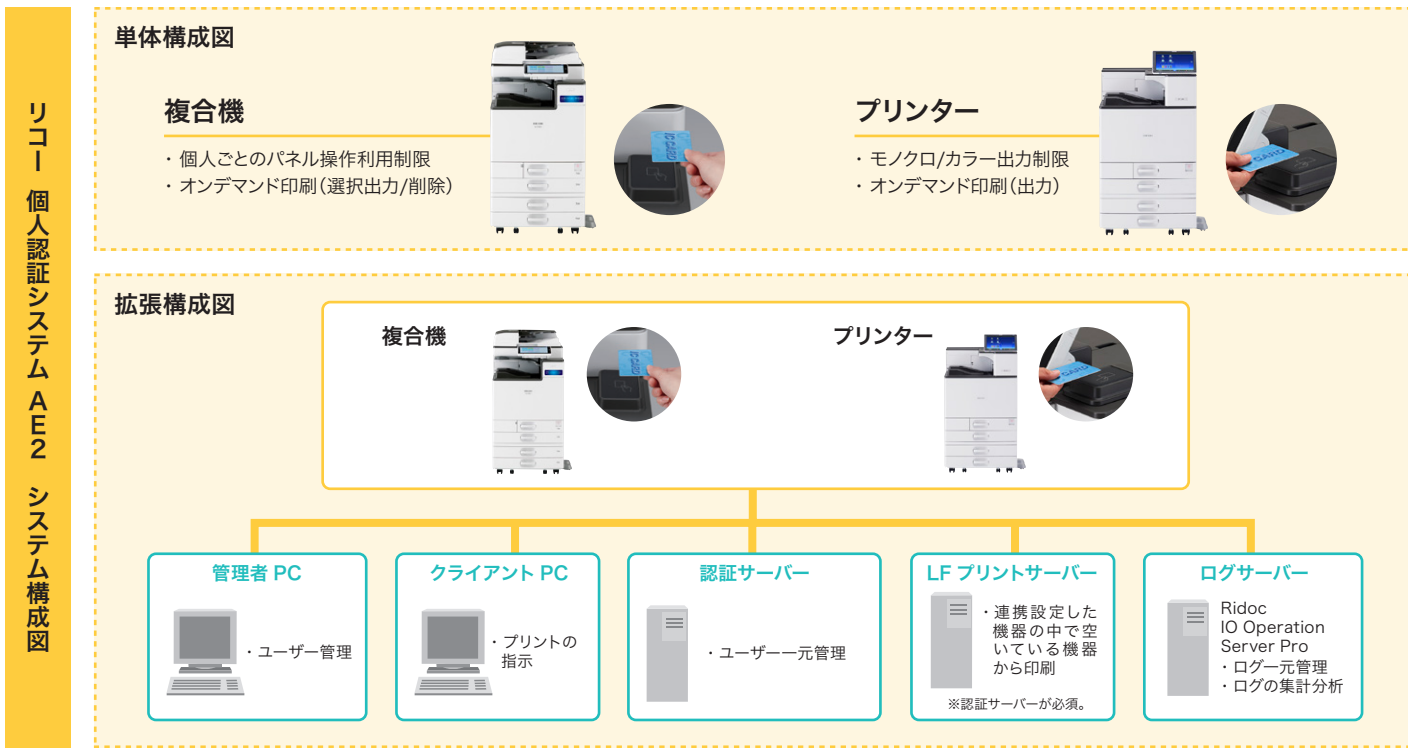
導入したアプリケーションは、操作パネル上でアイコンを選ぶだけで簡単に切り替えることができます。



# つながる。ひろがる。規模に応じた使い方を。

## リコー 個人認証システム AE2の拡張性

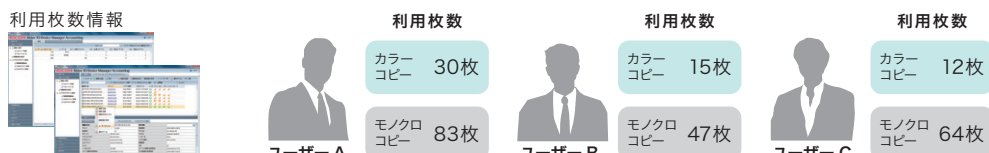
小規模のオフィスから大規模なオフィスまで、フレキシブルに対応。



## 利用者ごとに枚数を把握できる。Ridoc IO Device Manager Lite (無償ダウンロード)

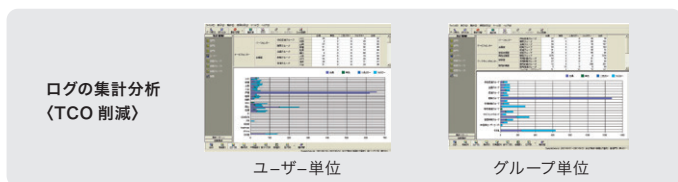
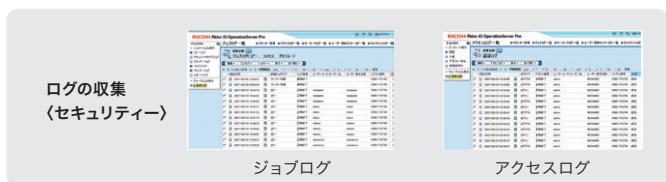
複合機、プリンターそれぞれ1台ごとの利用枚数を簡単に把握することができます。

※リコーホームページからダウンロードしてご利用ください。



## ログを管理して全体分析や部門振替に。Ridoc IO OperationServer Pro (別売)

ログ収集により、利用枚数情報を利用者、部門、機器ごとに集計分析できます。



## こんな時に使えます!

IC カード利用時の機器利用ログや利用枚数を集計して、人材最適配置の参考に!

機器ごとにログが収集されるため、セキュリティや TCO 削減対策が部門ごとに容易に立てられます。

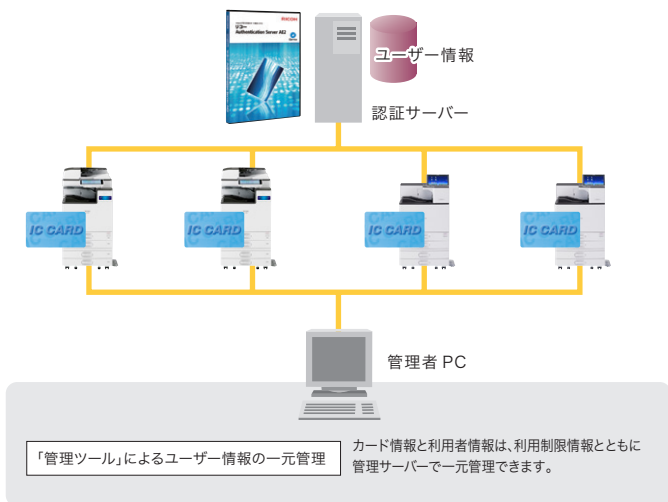
詳しくは、「Ridoc IO OperationServer Pro」のカタログおよびホームページをご参照ください。



# スムーズなサーバーの管理が、負担を軽減。

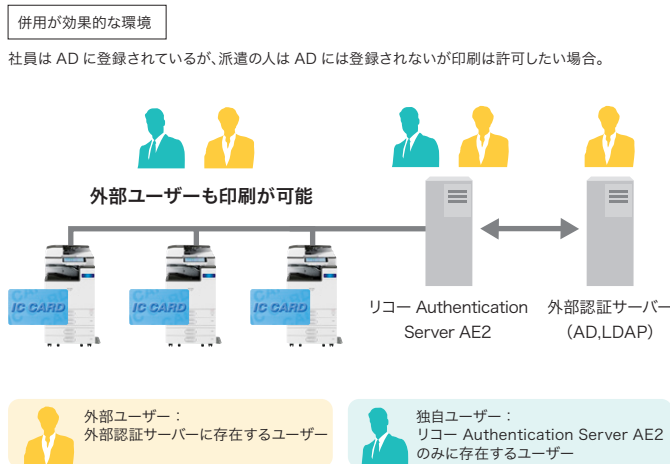
## ユーザー情報・認証設定の一元管理

認証サーバー上でユーザーを一元管理することにより、複数の機器に対する管理作業を軽減できます。



## 外部認証ユーザーと独自ユーザーの併用

リコー Authentication Server AE2を導入すれば、外部認証サーバーに登録していないユーザーを、リコー 個人認証システム AE2のユーザーとして追加して利用可能にすることができます。



## 急ぎの時は空いている機器から出力

クライアントPCからプリント指示したデータを、好きな機器から出力することができます。

※大きなサイズの印刷や、たくさんの印刷を複数機器で行なう環境では、LFプリントサーバー、認証サーバーでの運用を推奨いたします。また、異なる機種間でローケーションフリー印刷を利用する場合はRPCS Basicドライバーをご利用ください。



## 操作フロー ※画面は複合機です。4行LCDパネル搭載モデルのプリンターは、ICカードをかざせばプリント出力されます。

- 1 自分のパソコンから LF プリントサーバーへプリント指示を出します。
- 2 利用者登録された IC カードをプリントしたい機器側の IC カードリーダーにかざし、認証します。
- 3 出力したい印刷文書を選択し印刷ボタンを押します。
- 4 プリントデータが出力されます。出力後に、プリントデータは削除されます。

## こんな時に使えます！

**急ぎに必要な会議資料を空いている機器からプリントアウト！** 近くの機器が使用中でも、LF プリントサーバーにプリント指示を出し、他の機器に IC カードで認証して出力できます。

会議資料を今すぐプリントしたいけど、近くの機器は誰かが大量出力中だ…。LF プリントサーバーにプリント指示を出して空いている機器から出力しよう！

LF プリントサーバー

空いている機器を使い、IC カードをかざしてプリントアウト

近くの機器は使用中 ←

# さらに先進性を拡張する。 MultiLink-Panel

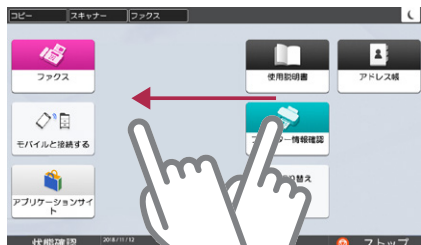
次世代の大型フルカラータッチパネル「MultiLink-Panel」搭載機なら、タブレット端末のような使いやすさが手に入り、セキュリティー環境をさらに拡張することができます。各種アプリケーションも追加できるため、新しいワークスタイルが広がります。



## ●直感的操作が可能に

タブレット端末やスマートフォンの使いやすさを、タッチパネル上でご体感いただけます。スワイプやピンチイン・ピンチアウト、ドラッグなど、指先ひとつで直感的な操作が可能。ひとつ上の使いやすさを提供します。

### ■フリック



画面をタッチした状態で、指を滑らせ、次の画面を表示します。

### ■ドラッグ



アイコン等をタッチし、そのままずらすことで位置を変えます。

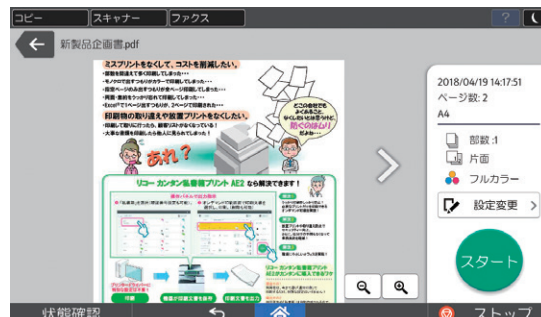
### ■ピンチイン・ピンチアウト



2本の指でタッチし、指の間隔を広げたり狭めたりすることで画面表示の大きさを変えます。

## ●プレビュー画面の表示

印刷ジョブを選択すると、フルカラーで見やすいプレビュー画面を表示できます。スワイプやピンチで拡大縮小できるため、細部まで確認できます。



### ■スワイプ



### ■ピンチイン・ピンチアウト



## ●自分のジョブのみを一括表示

当複合機、接続している他の機器、接続しているサーバーより、自分の印刷ジョブのみをまとめてタッチパネル上に表示できます。タブを切り替えてジョブを探す必要がありません。



## ●印刷時の台数拡張

「MultiLink-Panel」を搭載した複合機なら、サーバーがなくても機器間で連携設定し、その中で空いている機器から印刷することができます。従来の複合機が拡張できる台数(5台)に比べて、大幅な台数拡張を実現できます。

MultiLink-Panel搭載モデルでは大規模環境に対応





## オプション組み合わせ一覧

### ■複合機/オンデマンドプリンティング/基幹プリンティング

機種名	アプリ		ICカードR/W	
	品種コード	商品名	品種コード	商品名
RICOH IM C8000/C6500/9000/8000/7000	311435	リコー 個人認証AE2 タイプF12	312985	個人認証デバイス内蔵 キット タイプM42
RICOH IM C7010/C6010/C6010F/C5510/C5510A/C5510F/C4510/C4510A/C4510F/ C3510/C3510F/C3010/C3010F/C2510/C2510F/C2010/C2010F			440377	個人認証デバイス内蔵 キット タイプM52
RICOH IM C6000/C6000F/C5500/C5500A/C5500F/C4500/C4500A/C4500F/C3500/ C3500F/C3000/C3000F/C2500/C2500F/C2000/C2000F			311260	個人認証デバイス内蔵 キット タイプM37
RICOH IM 6000/6000F/5000/5000F/4000/4000F/3500/3500F/ 2500/2500F			319285	個人認証デバイス内蔵キット タイプM45
RICOH IM 460F/370F			440594	個人認証デバイス内蔵キット タイプM54
RICOH IM C300/C300F			315730	個人認証デバイスキット タイプM13
RICOH IM 430F			312942	個人認証デバイス内蔵キット タイプM19
RICOH MP C4504RC/C3004RC			311020	個人認証デバイスキット タイプM23
RICOH IM CW2200/CW2200H/CW1200/CW1200H			311114	個人認証デバイス内蔵キット タイプS6
Pro C5300S/Pro C5310S				
RICOH Pro8320S/8320Y/8320HT/8310S/8310Y/8310HT/8300S				

※機器本体や機器のオプション構成によりご利用いただけない場合や、機能制限が発生する場合がございます。詳しい内容につきましては、弊社お問い合わせ窓口か、担当営業にご確認ください。

### ■プリンター

機種名	アプリ		ICカードR/W		SSD・HDD		SDRAMモジュール	
	品種コード	商品名	品種コード	商品名	品種コード	商品名	品種コード	商品名
RICOH IP C8510/C8510M	311435	リコー 個人認証 AE2 タイプF12	896406	個人認証デバイスキット タイプP25	—	標準搭載	—	標準搭載
RICOH IP C8500/C8500M					514964	拡張SSD タイプP25		
RICOH IP 6530/6530M/6530LE			514867	個人認証デバイスキット タイプP21	—	—		—
RICOH IP C6020/C6020M			514556	個人認証デバイスキット タイプP20	—	—		—
RICOH SP C841/C841M/C841a1/C841M a1			513660	個人認証デバイスキット タイプP11	—	標準搭載		標準搭載
RICOH SP C840/C840M/C840a1/C840M a1					513658	拡張HDD タイプP11		
RICOH SP 8400/8400M/8400a1/8400M a1					513719	拡張HDD タイプP13		
RICOH IP 500SF			315730	個人認証デバイスキット タイプM13	—	—		—

※機器本体や機器のオプション構成によりご利用いただけない場合や、機能制限が発生する場合がございます。詳しい内容につきましては、弊社お問い合わせ窓口か、担当営業にご確認ください。

### ■管理者 PC

ICカードR/W	
FeliCa/MIFARE/eLWISSEカード	リコー 個人認証ICカードR/W タイプR1A-PC

ICカードR/W	
FeliCa	PaSoRi RC-S330/S PaSoRi RC-S370 PaSoRi RC-S380 PaSoRi RC-S300/S

### ■サーバーソフトウェア

認証サーバー	LFプリントサーバー
リコー Authentication Server AE2	リコー LF Print Server AE2

## 商品一覧

(消費税別)

商品名	品種コード	価格	備考
リコー 個人認証 AE2 タイプF12	311435	100,000円	個人認証する際に必要となるアプリケーション。
リコー IC カード 拡張モジュール AE2 タイプF12	311436	42,000円	リコー カンタン私書箱プリントAE2のオプション。 リコー 個人認証AE2相当にアップグレードします。
リコー Authentication Server AE2	315416	245,000円	—
リコー Authentication Server AE2 アップグレード	315418	98,000円	「リコー 個人認証 AE 管理ソフト V1」からのアップグレード商品。
リコー LF Print Server AE2	315415	198,000円	—
リコー LF Print Server AE2 アップグレード	315417	79,200円	「リコー 個人認証 AE LFプリントソフト V1」からのアップグレード商品。



## プリンター本体に必要なオプション

### ■拡張SSD・拡張HDD

(消費税別)

商品名	品種コード	価格	対応機種
拡張SSD タイプP25	514964	80,000円	RICOH IP C8500/C8500M
拡張HDD タイプP11	513658	80,000円	RICOH SP C840/C840M/C840a1/C840M a1
拡張HDD タイプP13	513719	80,000円	RICOH SP 8400/8400M/8400a1/8400M a1

## 複合機/プリンター本体に共通で必要なオプション

### ■ICカードR/W

(消費税別)

商品名	品種コード	価格	備考
個人認証デバイス内蔵キット タイプM54	440594	47,000円	個人認証する際に必要となる本体に接続するICカードリーダーライター、USBケーブル、外装カバーのセットとなります。本体オプションに「個人認証デバイス内蔵キット」、「個人認証デバイスキット」がある場合はこちらをご利用ください。
個人認証デバイス内蔵キット タイプM52	440377	47,000円	
個人認証デバイス内蔵キット タイプS6*	311114	48,000円	
個人認証デバイス内蔵キット タイプM37	311260	47,000円	
個人認証デバイス内蔵キット タイプM42	312985	47,000円	
個人認証デバイス内蔵キット タイプM45	319285	47,000円	
個人認証デバイス内蔵キット タイプM23	311020	47,000円	
個人認証デバイス内蔵キット タイプM19	312942	47,000円	
個人認証デバイスキット タイプM13*	315730	47,000円	
個人認証デバイスキット タイプP25	896406	47,000円	
個人認証デバイスキット タイプP11*	513660	47,000円	
個人認証デバイスキット タイプP21	514867	47,000円	
個人認証デバイスキット タイプP20	514556	47,000円	

\* リコー 個人認証システム AE2でFeliCaカード暗号化領域の読み取り設定を複数のカード種類に設定する場合は、リコー 個人認証ICカード R/W タイプR1Aをご利用ください。詳細は販売担当者にご確認ください。

## 対応機種一覧

### ■複合機

#### MultiLink-Panel搭載モデル

デジタルフルカラー複合機	RICOH IM C7010 <sup>1</sup> /C6010 <sup>1</sup> /C6010F <sup>1</sup> /C5510 <sup>1</sup> /C5510A <sup>1</sup> /C5510F <sup>1</sup> /C4510 <sup>1</sup> /C4510A <sup>1</sup> /C4510F <sup>1</sup> /C3510 <sup>1</sup> /C3510F <sup>1</sup> /C3010 <sup>1</sup> /C3010F <sup>1</sup> /C2510/C2510F/C2010/C2010F RICOH IM C6000 <sup>1</sup> /C6000F <sup>1</sup> /C5500 <sup>1</sup> /C5500A <sup>1</sup> /C5500F <sup>1</sup> /C4500 <sup>1</sup> /C4500A <sup>1</sup> /C4500F <sup>1</sup> /C3500 <sup>1</sup> /C3500F <sup>1</sup> /C3000 <sup>1</sup> /C3000F <sup>1</sup> /C2500/C2500F/C2000/C2000F RICOH IM C300/C300F RICOH MP C4504RC/C3004RC
デジタルモノクロ複合機	RICOH IM 9000/8000/7000 RICOH IM 6000/6000F/5000/5000F/4000/4000F/3500/3500F/2500/2500F RICOH IM 460F/370F/430F RICOH IM 430F RICOH MP 6055/5055/4055/3555/2555
デジタル広幅複合機	RICOH IM CW2200/CW2200H/CW1200/CW1200H
オンデマンドプリンティング	RICOH Pro C5310S/5300S RICOH Pro 8320S <sup>2</sup> /8310S <sup>2</sup> /8300S <sup>2</sup>
基幹プリンティング	RICOH Pro 8320Y <sup>3</sup> /8320HT <sup>3</sup> /8310Y <sup>3</sup> /8310HT <sup>3</sup>

\*1 機器外部オプション「カラーコントロールローラー-E-25C」を装着した場合、リコー個人認証システムAE2は使用できません。\*2 機器外部オプション「カラーコントロールローラー-E 27B 」または「カラーコントロールローラー-E 47B 」を装着した場合、リコー個人認証システムAE2 は使用できません。  
\*3機器外部オプション「プリンターコントロールローラー-EB 35 」を装着した場合、リコー個人認証システムAE2 は使用できません。\*4 機器外部オプション「カラーコントロールローラー-E-26C」を装着した場合、リコー個人認証システムAE2は使用できません。  
※ネットワーク通信ができていないこと、及びプリンター機能が動作している必要があります。※複合機本体が標準で暗号化機能を搭載している機種は、本商品の蓄積文書の暗号化機能は利用できません。暗号化が必要な場合は複合機本体の暗号化機能をご利用ください。  
※AirPrintによる印刷はリコー個人認証システムAE2ではご利用いただけません。

### ■プリンター

#### MultiLink-Panel搭載モデル

カラー	RICOH IP C8510/C8510M/C8500/C8500M RICOH IP C6020/C6020M RICOH SP C841/C841M/C841a1/C841M a1/C840/C840M/C840a1/C840M a1
モノクロ	RICOH IP 6530/6530M/6530LE RICOH SP 8400/8400M/8400a1/8400M a1、RICOH IP 500SF

※ネットワーク通信ができていないこと、及びプリンター機能が動作している必要があります。  
※AirPrintによる印刷はリコー 個人認証システムAE2ではご利用いただけません。

## 動作環境

	クライアントPC(オンデマンド印刷・LF印刷利用時)	管理者PC(管理ツール・ユーザーツール)
OS	Microsoft Windows 10 <sup>*1</sup> Pro/Enterprise/Education Edition (32bit / 64bit) Microsoft Windows 11 Pro / Education (64bit) Microsoft Windows Server 2016 Standard/Datacenter Edition (64bit) Microsoft Windows Server 2019 Standard/Datacenter Edition (64bit) Microsoft Windows Server 2022 Standard Edition/Datacenter Edition(64bit) Mac OS X 10.10 <sup>*2</sup> / Mac OS X 10.11 <sup>*2</sup> / macOS Sierra 10.12 <sup>*2</sup> /macOS High Sierra 10.13 <sup>*2</sup> / macOS Mojave 10.14 <sup>*2</sup> /macOS Catalina 10.15 <sup>*2</sup> /macOS Big Sur 11 <sup>*2</sup> /macOS Monterey 12 <sup>*2</sup> /macOS Ventura 13 <sup>*2</sup>	Microsoft Windows 10 <sup>*1</sup> Pro/Enterprise/Education Edition (32bit/64bit) Microsoft Windows 11 Pro / Education (64bit) Microsoft Windows Server 2016 Standard/Datacenter Edition (64bit) <sup>4</sup> Microsoft Windows Server 2019 Standard/Datacenter Edition (64bit) Microsoft Windows Server 2022 Standard Edition/Datacenter Edition(64bit)
利用プロトコル	<リコー LF Print Server AE2未使用時> LPR (LPR) <sup>*5</sup> , dprint (Standard TCP/IP, Ricoid IO Navi), IPP/PPS (Ricoid IO Navi) <リコー LF Print Server AE2使用時> SMB(共有プリンター、Local Port):Windows、LPR:Mac OS X <sup>*6</sup>	<管理ツール <sup>*7</sup> ・ユーザーツール> HTTP(HTTPS)
対応プリンター ドライバー	PCL 5e/5c/6ドライバー <sup>*8</sup> 、RPCSドライバー、RPCS Basicドライバー PostScript <sup>®</sup> ドライバー (Windows/Mac OS X) <sup>*8</sup> 、RP-GL/2 <sup>*8</sup>	-
ソフトウェア	-	.NET Framework 4.5
その他	リコーICカード(R1) 認証プラグイン 3.0	Microsoft Internet Explorer 11.0 <sup>*9</sup> 、Firefox <sup>®</sup> ESR 38.7/45.0

\*1 Windows 10のサポートは、Microsoft社のサポート期間に準拠します。詳細については、Microsoft社のWebサイトを参照してください。\*2 印刷言語はPostScript<sup>®</sup>になります。\*3 64bit OSの場合、使用できるICカードR/WはPaSoRiのみです。\*4 サーバーOSではICカードR/Wを使用したユーザー登録はできません。\*5 LPR利用時は「UNIX<sup>®</sup>印刷サービス」を追加し、LPRポートを作成する必要があります。\*6 リコー LF Print Server AE2には「UNIX<sup>®</sup>印刷サービス」の追加が必要です。\*7 リコー Authentication Server AE2とリコー LF Print Server AE2のWeb管理画面です。\*8 PostScript、PCL、RP-GLおよびRP-GL/2での出力時には、機器にそれぞれに対応したエミュレーションカードが設置されている必要があります。\*9 OSの最新Internet Explorerに準拠。\*10 デスクトップ用のみサポート。

※ディスプレイ XGA(1,024×768)以上推奨。

※対応OSは日本語版/英語版のどちらにも対応します。なお、英語版OS環境では、Multi-Lingual User Interface(MUI) Language Packのインストールが必須となります。

※クライアントPCと機器との接続は、ネットワーク接続(イーサネット)のみの対応となります。

※管理ツール … リコー Authentication Server AE2/リコー LF Print Server AE2のWeb管理画面、機器の管理、ユーザー 登録ツールをさします。ユーザーツール … リコー LF Print Server AE2のWebユーザー画面、印刷文書削除ツールをさします。

上記動作環境での上限数の目安は以下の通りです。

リコー Authentication Server AE2	リコー LF Print Server AE2
管理ユーザー数:50,000人、管理グループ数:500グループ(「リコー 個人認証システム AE」と混在運用時は管理ユーザー数は30,000人) デバイス台数:1,000台、同時接続数:100台	同時接続数:200台、デバイス台数:500台、プリンターポート数:10ポート、私書箱数:50,000

※実際の各種上限数はサーバーやネットワークなどのシステム環境に依存します。

	リコー Authentication Server AE2	リコー LF Print Server AE2
OS	Microsoft Windows Server 2016 Standard Edition/Datacenter Edition (WOW64 <sup>*1</sup> /64bit) <sup>*2</sup> 、Microsoft Windows Server 2019 Standard Edition/Datacenter Edition (WOW64 <sup>*1</sup> /64bit) <sup>*2</sup> Microsoft Windows Server 2022 Standard Edition/Datacenter Edition(64bit) <sup>*2</sup>	
CPU	Intel <sup>®</sup> Core <sup>™</sup> 2 Duo 2.66GHz以上	Intel <sup>®</sup> Core <sup>™</sup> 2 Duo 2.66GHz以上
メモリー	2 GB以上	2GB以上
HDD	ソフトウェア保存先:5GB以上、データ保存先:1GB以上	ソフトウェア保存先:3GB以上、データ蓄積先:[文書蓄積の上限数(トータル)]の設定に依存 <sup>*3</sup>
同梱ソフトウェア	SQL Server <sup>™</sup> 2019 Express Edition <sup>*3</sup>	SQL Server <sup>™</sup> 2019 Express Edition <sup>*3</sup>
仮想化環境	Windows Server 2012 Hyper-V <sup>*4</sup> / 2012 R2 Hyper-V <sup>*4</sup> / 2016 Hyper-V <sup>*4</sup> 、VMWare vSphere <sup>®</sup> V6.0 <sup>*5</sup> /V6.5 <sup>*5</sup>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>■使用Webサーバー</li> <li>Jetty 9</li> <li>■ブラウザ<sup>*6</sup></li> <li>Microsoft Internet Explorer 11.0<sup>*7</sup></li> <li>Firefox<sup>®</sup> ESR 78.9/91.3</li> <li>■DBMS<sup>*9</sup></li> <li>Microsoft SQL Server 2014 Enterprise Edition/Microsoft SQL Server 2014 Express Edition</li> <li>Microsoft SQL Server 2016 Standard Edition/Microsoft SQL Server 2016 Enterprise Edition</li> <li>Microsoft SQL Server 2016 Express Edition/Microsoft SQL Server 2019 Express Edition</li> <li>Microsoft SQL Server 2019 Standard Edition/Microsoft SQL Server 2019 Enterprise Edition</li> <li>Microsoft SQL Server 2019 Standard Edition/Microsoft SQL Server 2019 Enterprise Edition</li> <li>Microsoft SQL Server 2022 Express Edition/Microsoft SQL Server 2022 Standard Edition</li> <li>Microsoft SQL Server 2022 Enterprise Edition</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■使用Webサーバー</li> <li>Jetty 9</li> <li>■ブラウザ<sup>*6</sup></li> <li>Microsoft Internet Explorer 11.0<sup>*7</sup></li> <li>Firefox<sup>®</sup> ESR 78.9/91.3</li> <li>■DBMS<sup>*9</sup></li> <li>Microsoft SQL Server 2014 Enterprise Edition/Microsoft SQL Server 2014 Express Edition</li> <li>Microsoft SQL Server 2016 Standard Edition/Microsoft SQL Server 2016 Enterprise Edition</li> <li>Microsoft SQL Server 2016 Express Edition/Microsoft SQL Server 2019 Express Edition</li> <li>Microsoft SQL Server 2019 Standard Edition/Microsoft SQL Server 2019 Enterprise Edition</li> <li>Microsoft SQL Server 2022 Express Edition/Microsoft SQL Server 2022 Standard Edition</li> <li>Microsoft SQL Server 2022 Enterprise Edition</li> <li>■Windows サービス</li> <li>UNIX<sup>®</sup> 用印刷サービス<sup>*10</sup></li> </ul>

\*1 互換モード(AE/AE2混在時に利用)利用時のみWOW64で動作可能です。\*2 日本語版/英語版どちらのOSにも対応します。なお、英語版OS環境では、Multi-Lingual User Interface(MUI) Language Packのインストールが必須となります。\*3 スプール容量に応じて増設を推奨します。\*4 ゲストOSでのご利用のみとなります。また、ライブマイグレーションには対応しておりません。\*5 ゲストOS、VMotionでのご利用に対応します。\*6 管理ツール、ユーザーツールを使用する際に必要です。\*7 OSの最新Internet Explorerに準拠。\*8 デスクトップ用のみサポート。\*9 データ保存可能期間を拡張したい場合に必要です(任意導入)。\*10 Macクライアントを利用する場合に必要です。

※ ICカードの読み取りが可能なWebブラウザはInternet Explorerのみです。



ミスプリントを防いで、コスト削減へ。

## リコー カンタン私書箱プリント AE2

印刷物の設定間違いや取り違いなど、オフィスで多発するプリントにまつわるミスをカンタンに防ぐためのオンデマンド印刷アプリケーションです。組み合わせて導入することで、より快適なワークスタイルの実現を。



### リコー カンタン私書箱プリント AE2の使い方

#### 1 パソコンから印刷指示

[通常印刷]でOK。  
パソコンに特別な設定は不要です。



- コンピューター名: pc01
- ユーザー名: tanaka

#### 2 複合機やプリンターで、自分の[私書箱]を選択

利用者別の「私書箱」は自動作成されるので、ユーザー管理は必要ありません。



※私書箱の単位は「A.コンピューター名+ユーザー名(初期値)」「B.ユーザー名」「C.ログインユーザー名(プリンタードライバーの指定)」「D.ユーザー ID(プリンタードライバーの指定)」となります。

#### 3 印刷文書を選択して印刷

操作パネルから  
文書を選択して印刷します。



たとえば、こんなこともできます

- 蓄積文書の削除
- 印刷条件の変更
- 他の機器から印刷

※万が一、ハードディスクに不具合が発生した場合、蓄積されたデータが消失することがあります。データの消失および流出による直接、間接の損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。 ※設置調整料の詳しい内容につきましては販売担当者にご確認ください。 ※製品の外観・仕様などは、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。 ※製品の色は、印刷のため実際とは若干異なる場合があります。 ※このカタログに記載されている画像サンプルは機能説明のために作成したもので実際の出力サンプルとは異なります。 ※このカタログに記載されている商品は国内仕様のため海外では使用できません。 ※詳しい性能・仕様・制約条件等については、販売担当者にご確認ください。 ※弊社は、お客様に生じた直接または間接的損害および第三者からお客様に対してなされる不法行為、債務不履行、契約責任、不当利得を請求原因とする損害に対して責任を負いかねますのでご了承ください。 ※Microsoft、Windows、Windows Server、Internet Explorer、.NET Framework、Active DirectoryおよびSQL Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。 ※Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。 ※Mac、Mac OS、OS X、AirPrintは、Apple Inc.の商標です。 ※PostScriptおよびFlashは、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。 ※FeliCa、PaSoRiはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。 ※FeliCaおよびPaSoRiはソニー株式会社の登録商標です。 ※eLWISEカードはNTTコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。 ※IntelおよびIntel Core2 Duoは、アメリカ合衆国およびまたはその他の国におけるIntel Corporationの商標です。 ※FirefoxはMozilla Foundationの登録商標です。 ※UNIXは、米国およびその他の国において、X/Open Company Ltd.に独占的に許諾された登録商標です。 ※Citrix Presentation Server™、Citrix XenApp®は、Citrix Systems, Inc.の米国あるいはその他の国における登録商標または商標です。 ※PCL は、米国Hewlett-Packard 社の登録商標です。 ※VMware vSphereは、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。 ※イーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。 ※その他、本カタログに記載の会社名および製品名・ロゴマークはそれぞれ各社の商号、商標または登録商標です。



安全にお使いいただくために…

- ご使用前に「使用説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。●表示された正しい電源・電圧でお使いください。
- 水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所での使用や設置はしないでください。●アース接続を行なってください。故障や漏電の場合、感電するおそれがあります。

**Ricoh**   
 imagine. change.

株式会社 リコー  
東京都大田区中馬込1-3-6 〒143-8555

<https://www.ricoh.co.jp/imagio/mfp-sol/ic-card-ae2/>

リコー製品に関するお問い合わせは下記のダイヤルで承っております。

イチイチ

リコーテクニカルコールセンター **0120-892-111**

●受付時間：平日(月～金)9時～17時(祝祭日、弊社休業日を除く)  
※お問い合わせの内容は対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音・記録をさせていただいております。  
※受付時間を含め、記載のサービス内容は予告無く変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。  
<https://www.ricoh.co.jp/contact/>  
■リコーにご提供いただいたお客様の個人情報の取り扱い方針については、当社ホームページでご確認いただけます。

このカタログはRICOH Pro Cシリーズで印刷しています。

●お問い合わせ・ご用命は…

このカタログの記載内容は、2024年4月現在のものです。

1107PH-2404<34211576>71/P